

運動課題の先頭で奮闘する



国労せんだい

No. 2684
2014年10月20日
発行責任者 大沼 元
編集責任者 武田 昌仙

第69回地方大会終了 運動方針確立・全議案を承認

地方本部は第68回定期地方大会を9月28・29日の両日、松島町において開催した。
大会では、労働条件改善、安全問題、組織強化拡大、15春闘など諸課題について議論が行われ、運動方針など全議案を承認、決定した。

地方大会概況

大会一日目

大会は歌川副委員長長の司会で始まり、代議員定数28人中27人の出席を確認して大会の成立を承認。議長団には、議長に堀



地本大沼委員長

震災と復興。大震災から3年半、被災者の思いとはズレた復興の現状。未だ行方不明のままの組合員家族、ストレスのかかる生活を強いられる組合員も。分会が中心に一人にさせない助け合いの取り組みを。地本にも要請してもらいたい。

東京電力福島第一原発事故の収束に向けた運動課題。郡山を中心に健康被害を危惧する声を受け、地本安プロで議論と対応

大会二日目

経過についての質疑から再開し、運動方針に対する質疑では21人が発言し、二日間で23人が積極的に発言。代議員の発言を受けて

をし、要求を基にエリアとも連携し団交で現場社員に不安のない労働環境作りを求めてきた。また昨年「国労フクシマ交流会」を水戸地本と共同開催し、本部とも連携し現地視察など被災現地の悲惨な実態を確認した。

職場の影響力を上げる

被災地本として国労全体の課題とし引き続き訴えていく。

会社施策、業務委託拡大。安全・サービス・労働条件低下を招く委託化は反対。10月1日、駅・車両検修部門の委託化が

9・28 第69回定期地方大会
10・13 14年度冬期対策提案交渉
10・18 エリア業務部長・職能別協議会議長会議

10・18 第14回地本ゴルフ大会
10・14 第1回地本執行委員会
10・14 第43回安プロ・第33回業長合同会議

地方本部役員

執行委員長	大沼 元	宮 城
執行副委員長	中島 利彦	宮 城
書記長	歌川 弘	福 島
書記長	原子 清貴	仙 総
執行委員	五十嵐 敬	福 島
	曾我 浩之	宮 城
	武田 昌仙	山 形
	佐藤 勝	宮 城
	千葉 弘	宮 城
会計監査員	児山 章二	福 島
	鈴木 幸春	山 形
	武田 忠	仙 総
婦人部長	真砂 久子	宮 城

地方委員

宮城県支部(8人)	宮城 正則(仙台駅連)
仙台市支部(4人)	小原 正(郡山駅連)
福島県支部(4人)	小原 裕一(郡山信通区)
郡山工場支部(1人)	阿部 政雄(車体科)
仙台総合車両支部(3人)	伊藤 清志(車体)
高橋 進(台車)	渡辺 一則(台車)
東北自動車支部(1人)	岩崎 宏(青森県)
山形県支部(1人)	難波 新一(山形連合)

東日本本部 佐藤書記長

あいさつ要旨

組織現状。今後どう組織を維持・拡大し後輩に運動を繋いでいくのかが大きな課題。4、5年後、社員とエルダー（嘱託）組合員の組織比率が逆転する状況になる。また18年を境に役員配置等に分岐点がある。この1、2年が組織拡大の正念場。全国大会は運動と組織を維持し発展させるのかを考える分岐点。組織のあり方だが、分割民営化から28年目を迎え、各会社ごとに協約等を締結している。組織の現状や今後のあり方について、これまでの労働運動でよくのかどうか、考えていく時期であり、そうした見

方でも全国大会を見ていく必要がある。そこを睨んで新しい役員体制で出発したということ。

東日本大会。会社施策にどう反撃し、職場運動を強化し組織拡大をしていくのかが、全ての代議員から発言された。

東日本本部の取り組み。労働協約改訂を年間闘争として取り組んできた。成果としてモニター制度の一部制限を削除・改善が交渉の強化。青年部と婦人部がそれぞれ実施。会社は組合員の声にしっかりと耳を傾け、また参加した青年婦人部が職場で他労組の声をしっかりと聞き交差に参加したのが大きな成果。

会社施策問題。01年設備メンテ以降、07年駅の委託化、12年検修外注化。乗務員を除く全系統でも委託化が進行。首都圏での委託化と駅の遠隔操作システム等かつてないスピードで進行。事前の教育や要員も精査されないまま進められている。総論反対だが、導入された現場で検証し、どう問題点を是正させるのか、現場・地方・エリアが連携し他労組にも問題提起し改善を図ることが重要。

組織強化・拡大。83回大会でも最重要課題の位置付け。本部が決定した

来賓挨拶

(挨拶順・敬称略)

宮城県平和労組会議 菅原 晃悦

日本共産党 横田 有史

東北労金宮城県本部 佐々木安夫

社会民主党(議員団) 石川 建治

退職者の会仙台地連 沼下 清一

全交共済生協 大田 博二

国労東日本本部 佐藤 正幸

全国オルグでは全地方本部に入り、東日本本部も本部に同行。

東日本本部で去年一年間で組織拡大36人。今年度一人目は高崎の34歳の方が東労組から。

東京を中心にジェスと労働使間協約を締結。またジェス連絡会立ち上げ要求を集約し交渉する段取り。グループ会社に対し年末手当等、プロパー社員についても要

求していく運動を進める。中々組合の手が入らないが創意工夫した取組みを強化していく。

平和と民主主義を守る闘い。秋の臨時国会は来春の統一地方自治体選挙を睨み落ち着かせようとしているが、労働法制の改悪などやるべきことはしっかりとやっていくのが安倍政権。中央・地方に国労の運動が見えるように共に奮闘を。

も稼働していて依頼されている分の焼却を行っているとのこと。

そして相馬港周辺を視察して、津波の凄さを実感。原ノ町駅の構内にはスーパードラムが留置されたまま佇んでいた。

3年5ヶ月間、沈黙を守っていた車体は全体的にくすんでいて、まるで泣いているようだ。

国労の素晴らしさを実感

浪江駅は震災当時のままで、駅は鎖錠され、駐車場には錆びたマイクローバス2台が止まったまま。線量計で地面を測定すると6.7μSv、空間線量は3μSvの地点もあり警報が鳴りっぱなしに。

街中の人は除染作業と自宅の手入れに訪れた方々で生活感はない。電柱や家、塀も傾いたままで、ガラス越しに家中を見る。洗濯物が当時のまま干されていた。原発・放射能は全てをダメにする。何時になったら元の生活に戻るのか。いったい誰が責任を取るのか。誰一人責任を取っていない。本当に頭に来る。続いて小高駅と桃内駅、磐城太田駅を視察。会社は小高駅以北の開通を考えているという報告があったが、震災後放置され線路は草に埋もれている。磐城太田駅では震災直後に再開した「今野畜産」という肉屋のメンチカツを馳走になったが、大変美味であった。

絶対に原発は許さない

現在、川内原発の再稼働が問題になっているが、この現状を見れば、未だに原発事故は収束しておらず、放射能被害と恐怖が払拭しきれない。報道によれば百人を超える子供たちに甲状腺ガンの疑いがあるとされたが、福島原発との関連は薄いとされている。しかし放射能

退職のお知らせ

8月31日付

佐藤 武志さん
仙総車体
(Jテック幹総)

エルダー退職

安部 寿昭さん
仙台保線区
(日本線路技術)

長い間お疲れ様でした

お詫ひ

国労せんだい2683号で佐藤武志さんの記載がありました。また長谷川賢一さんの所属分会名は組立分会でした。お詫ひ申し上げます。

国労フクシマ交流会 激励・視察行動

レポート

スーパードラムたちが泣いている...

8月28日、常磐線浜吉田駅で水戸地本の仲間と合流し、現地視察を開始

坂元駅はホームだけが残っている状態で、震災当時の写真が掲示してあり当時の悲惨さが思い出される。駅周辺は草が生い茂り、かつて家があった跡も夏草で埋め尽くされていた。

現在、6号線の海側は新常磐線の工事が始まっていてトラックの出入りが激しい状態。

新地では新線の工事現場(高架の基礎工事)を視察。以前の線路からさほど離れていないようだ。また火力発電所近くの瓦礫焼却施設を見学。今

第十九回 皇居マラソン



日時 11月15日(土) 受付 10時30分

集合場所 第5東洋海事ビルB1F会議室

昨年までと違うのでご注意を!

参加申し込みは地本まで!

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。

この責任は誰が取る

翌29日は浪江駅に向かう。駅に近づくにつれ、農地は草が生い茂り、生活感減少。浪江での滞在時間は9時から16時と限定され、また係員に立ち入り理由と車両ナンバーをチエックされた。